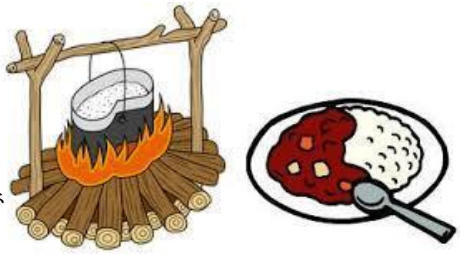
校訓	真善美	平成28年度学校だより 「荒中だより」 第8号	発行日	平成28年5月23日
教育目標	自主、自立、感謝の精神を抱き、 未来を拓く生徒の育成 -豊かな心、確かな学力、健やかな体を育てる-		発行者	伊丹市立荒牧中学校 校長　難波 重之

トライやる・ウィーク、林間学舎が間近です

二年生は、**５月３０日（月）～６月３日（金）**を中心に、**『トライやる・ウィーク』**を行います。今年は新たに３２事業所を開拓し、**全１０１事業所**に分かれて取り組みます。生徒たちは先週事業所を訪問し、事業所の方と打ち合わせを行いました。また、５月１３日（金）に行われた第１回『トライやる・ウィーク』推進委員会では、三木先生が、昨年１１月から取り組んできた内容について説明しました。「トライやる先の希望が集中したため、面接によって事業所を決定した」との説明に対し、ある委員の方から**「社会に出て行く上で、面接は必要。将来を見据え、面接指導もトライやるの一環ととらえて行うことは意義深いことである」**とご意見をいただきました。

現在、その重要性が叫ばれている『キャリア教育』は、働くことの意義や尊（とうと）さを理解し、**自分の将来に希望を持ち、自立的に未来を切り拓（ひら）くこと**ができるように、**世の中の変化に対応していく力と態度を身につけていく**ことをねらいとしています。

『トライやる・ウィーク』は、人としての生き方や社会性などを地域社会の中で育（はぐく）むことが目的です。今年で１９年目を迎えるこの活動は、子どもたち一人ひとりが**自分の生き方を深く考え、豊かな人間関係を築くための『地域に学ぶキャリア教育』**そのものなのです。



一方、一年生は、**５月３１日（火）から２泊３日**で**鉢伏高原へ林間学舎**に行きます。林間学舎では、大自然の中でキャンプファイヤー、飯ごう炊さん、オリエンテーリングなどを行うことによって**豊かな心を育み**ます。また、クラスの仲間と寝食を共に過ごすことで、**お互いに理解し合い、団結力を高**

めます。さらに、規律ある集団行動や係活動を通して、**協調性や責任感、自治の力**も養います。

林間学舎の**学年目標は、『「３つの　ち　」を忘れず、仲間と気持ちを一つにし、大人への第一歩を踏み出そう！』**です。「３つの　ち　」とは、**「いのち」**、**「きもち」**、**「ともだち」**です。この目標を本番で達成できるようにしっかりと準備を行いましょう。

スクール・カウンセラーからのお知らせ

荒牧中学校でスクールカウンセラーとして３年目になりました、摺木　瞳(するきひとみ)です。食べる事と寝る事、動物も大好きで拾ってきた真っ黒な猫を飼っています。猫の鳴きまねも得意で、野良猫とも通じ合えるのが自慢です。週に一回ですが、カウンセリング・ルームでみなさんとお話しできるのを楽しみにしています。よろしくお願いします。

カウンセリング・ルームでは、悩みの相談はもちろんですが、「何かしんどいな」「ちょっと話がしたいな」という時にもお話を聞いています。予約したい時は、担任の先生や教頭先生、保健室の先生などに聞いてみてくださいね。

１．　日時：火曜日　11 時 00 分　～　16 時 45 分

２．　場所：カウンセリング･ルーム（教室棟２階）

３．　対象：生徒、保護者

きらめけ!!荒中生!!

兵庫県中学生陸上競技記録会阪神地区大会（5/14･15　尼崎市記念公園陸上競技場　）

２位　戸上　優介（２，３年男子走幅跳　５m91）

３位　烏山ひかる（女子四種(100mH、走高跳、砲丸投、200m)競技　2522 点）

４位　高寺　柊里（1 年男子 100m）、小西　拓斗（1 年男子 100m）

低学年男子 4×100m（中井、高寺、小西、新宅）

自信と誇りを持てる学校を創ろう!!